

第2章 地域における課題と対応の方針

第1節 東名ジャンクション周辺地域

1. 東名ジャンクション周辺地域の課題検討会

(主催者:国土交通省、東京都、世田谷区)

① 地域課題検討会の開催経緯

○募集メンバー、募集期間

- 地域課題検討会のメンバーは公募により募集しました。
- 対象地域:世田谷区砧地域に在住、在勤、在学の方
- 募集期間:平成19年12月15日～平成20年1月9日
- メンバー登録人数:86名

○第1回 平成20年1月26日(土) 13:30～17:00 参加人数 73名

会場:世田谷区立砧中学校 体育館内1階格技室

- 第1回目では、まず地域課題検討会の趣旨と検討会の進め方についての説明を行った後、全体進行役の進行によって、8つのグループに分かれて、グループ検討を行いました。グループ検討では、地元ならではの視点から、地域の具体的な懸念や求めることについて話し合いました。

【検討テーマ】

- 地域課題検討会の趣旨、検討の進め方についての確認
- 外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること



○第2回 平成20年3月2日(日) 10:00～17:00 参加人数 67名

会場:世田谷区立砧中学校 体育館内1階格技室

- 第2回の開催に先立ち、午前中に現場見学会を行い、地域課題検討会のグループごとに分かれて、東名ジャンクション(仮称)の計画地周辺を歩き、現状や地域情報について確認しました。また、午後の地域課題検討会では、第1回の検討確認のあと、前回に引き続き地域の懸念や期待することなどについて、グループごとの検討を行いました。午前中の見学結果も活かしてテーマや場所ごとに論点を絞って話し合い、最後の全体発表で、各グループの話し合いの結果を共有しました。

【検討テーマ】

- 外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること



第1節 東名ジャンクション周辺地域

○第3回 平成20年5月11日(日) 13:00～17:00 参加人数 60名

会場:世田谷区立砧中学校 体育館内1階格技室

- 第3回地域課題検討会では、第2回までに話された「地域の懸念や求めること」について確認し、グループごとに東名ジャンクション(仮称)の模型を見ながら技術的な助言役の説明により計画内容や周辺状況等を確認しました。この後「特に重視したいと思うこと」及び「地域にとって残したい特長や大切な資源は何か」についてグループ検討を行い、最後に発表内容を話し合いまとめました。この全体発表を通じて、各グループの検討結果を共有しました。

【検討テーマ】

- 外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること
- 地域の残したい特長や大切な資源



○第4回 平成20年6月22日(日) 13:00～17:00 参加人数 52名

会場:世田谷区立砧中学校 体育館内1階格技室

- 第4回地域課題検討会では、第3回までに議論して頂いた「外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること」の成果を踏まえて、主催者(国土交通省、東京都、世田谷区)が「検討すべき課題(案)」を、事務局がこれまでに議論した「対応のアイデア」を提示しました。「検討すべき課題(案)」の内容を確認の上、「課題解決のための考え方と課題の重要度」について、計画の要素(ジャンクション、環境施設帯など)ごとにどんな配慮が求められるか等をテーマにグループ検討を行い、全体発表を通じ、各グループの検討結果を共有しました。

【検討テーマ】

- 課題解決のための考え方と課題の重要度
- 地域の残したい特長や大切な資源



○第5回 平成20年9月7日(日) 13:00~17:30 参加人数 56名
 会場:世田谷区立砧中学校 体育館内1階格技室

- 第5回地域課題検討会では、第4回で議論して頂いた「課題解決のための考え方と課題の重要度(案)」の成果を踏まえて、新たに主催者が「課題への対応の方向性と優先度(案)」を提示しました。グループ検討では、その内容を確認のうえ、「課題に対しての具体的な解決策」、「今後詳細に検討する段階において検討の進め方や住民の関わり方」等について検討を行いました。全体発表では、各グループごとにこれまでの議論の総括として発表して頂き、これまでの検討を共有しました。

【検討テーマ】

- 対応のアイデア



② 地域課題検討会の検討プロセス

頂いた意見は、外環整備に伴う地域の課題の解決に向けた対応の方針を検討するにあたり可能な限り反映しました。また、対応の方針とりまとめ後も、各段階ごとに引き続き地域の意見を聴きながら、より具体的な対応について検討します。

なお、地域課題検討会の進め方は以下の通りです。



図 東名ジャンクション周辺地域の課題検討会の進め方